

福の神



撮影：志賀智

# 野野村 野野村 野野村 狂言 萬作 齋 演

2025年

12月6日(土)

昼公演13:00開演  
(12:30開場/14:50終演予定)

夜公演17:00開演  
(16:30開場/18:50終演予定)

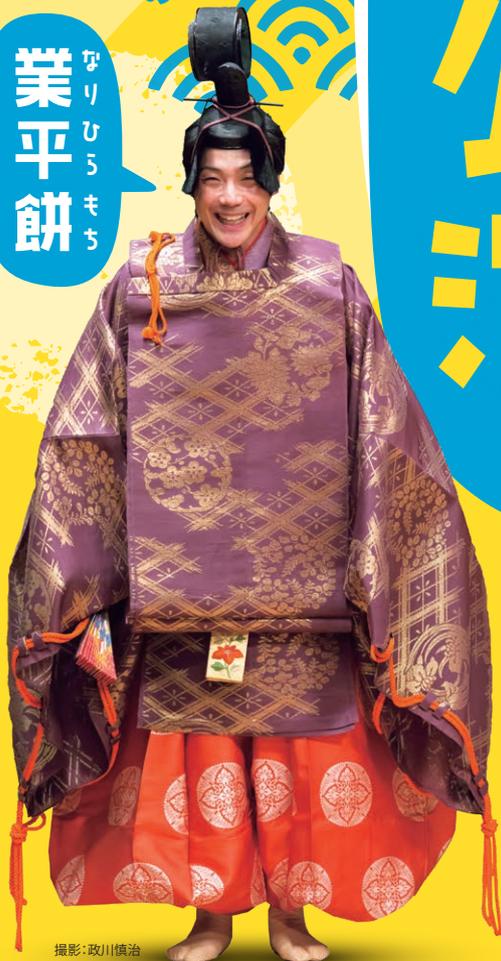
滋賀県立芸術劇場  
びわ湖ホール 中ホール

瘦松



撮影：吉越研

業平餅



撮影：政川慎治

「親子三代」出演!

野村万作



野村蘭斎



野村裕登



入場料金[全席指定・税込]

S席6,600円(6,050円) A席5,500円(4,950円) 青少年(24歳以下)3,300円 シアターメイツ1,650円 ※( )内は友の会会員料金

- 一般発売:9月6日(土)10:00~
- 友の会優先発売:9月4日(木)10:00~(インターネット、電話受付のみ)

[チケット取扱い・問い合わせ先]

- びわ湖ホールチケットセンター(10:00~19:00火曜日休館)TEL.077-523-7136  
インターネット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/>(Pコード 532-918)
- ローソンチケット <https://l-tike.com/>(Lコード 56861)
- e+(イープラス) <https://eplus.jp/>



令和7年度  
文化庁 劇場・音楽堂等における  
子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

子ども無料(夜公演限定80席)  
お申し込みはWEBにて  
(裏面をご覧ください)

詳しくは  
こちらから



<https://www.biwako-hall.or.jp/performance/nomura-kyogen2025>

主催：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 後援：滋賀県教育委員会  
第55回滋賀県芸術文化祭参加事業

# 野村万作・野村萬齋 狂言公演

## 解説 野村萬齋

### ふくかみ 福の神

福の神 野村万作 参詣人 高野和憲 参詣人 内藤連 後見 月崎晴夫  
地謡 野村萬齋・深田博治・石田淡朗・金澤桂舟

二人の男が毎年、大晦日恒例にしている福の神詣でへと出かける。神前に参拝し、年越しの豆をまいているところへ、明るく笑い声をあげて福の神が現れる。福の神は、熱心に参詣する男たちを幸せにしてやろうと思ひ現れたと言ひ…。

豆まきは元々大晦日(ついで)という行事に由来したもので、現在行なう節分の日(旧暦の大晦日)にあたります。少しちゃっかりしたところもある神様ようですが、言うことは当たり前だけれど大事なことばかり。参詣人と一緒に耳を傾けてみて下さい。

### やせまつ 瘦松

山賊 野村裕基 女 岡聡史 後見 金澤桂舟

丹波の国(現在の京都府・兵庫県あたり)に住む山賊が、最近稼ぎが悪いので、今日こそ何とか獲物を得たいと谷間に隠れていると、女が通りかかる。山賊は長刀を振り上げて女を脅し、持ち物を奪い取って獲物を物色するが、隙をつかれて女に長刀を奪われてしまう。長刀を向けられた山賊は手も足も出なくなり…。

タイトルの「瘦松」は、獲物のない時を指す山賊言葉で、反対語は「肥松」となります。さて、山賊の行く末はどうなるのでしょうか。山賊と女の掛け合いをお楽しみ下さい。

### なりひらもち 業平餅

在原業平 野村萬齋 餅屋 深田博治 法衣 石田淡朗 侍 内藤連  
隨身 金澤桂舟 沓持ち 月崎晴夫 傘持ち 石田幸雄 餅屋の娘 野村裕基 後見 高野和憲

美男かつ色好みで知られる在原業平が、供を連れて玉津島明神の参詣に出かける。途中で空腹になり餅屋に入るが、殿上人の業平は代金の持ち合わせがなく、食べることができない。仕方なく餅尽くしの謡で気を紛らわしていると、業平の素性を知った餅屋が娘の宮仕えを願ひ出る。娘を一目で気に入った業平は、自分の妻として娶ると言ひ出すが…。

歴史上、雅な二枚目として知られる業平が、何とも狂言らしいキャラクターにパロディ化されています。欲望に素直な、人間味溢れる人物たちのやり取りのほか、色彩豊かな装束をまとった業平一行の行列も見どころです。



### 野村 万作 のむらまんさく

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者、日本芸術院会員。文化勲章受章。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を湛える、品格ある芸は、狂言の一つの頂点を感じさせる。狂言の技術の粋が尽くされる秘曲『釣狐』に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞したほか、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、旭日小綬章、中日文化賞等多数の受賞歴を持つ。2025年3月NHK放送文化賞受賞。『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』『秋江』『法螺寺』『敦一山月記・名人伝』等、新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。



### 野村 萬齋 のむらまんさい

1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台『敦一山月記・名人伝』『子午線の祀り』能狂言『鬼滅の刃』『ハムレット』など古典の技法を駆使した作品の演出で幅広く活躍。2023年びわ湖ホールで上演されたオペラ『こうもり』の初演出が好評を博した。現在の日本の文化芸術を牽引するトップランナーのひとり。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞、松尾芸能賞大賞、2024年5月坪内逍遙大賞を受賞。石川県立音楽堂アーティストティック・クリエイティブ・ディレクター。東京藝術大学・日本大学芸術学部客員教授。(公社)全国公立文化施設協会会長。



文化庁

令和7年度

文化庁 劇場・音楽堂等における  
子供舞台芸術鑑賞体験支援事業  
対象公演

### 無料招待(6歳~18歳) ※平成19年(2007年)4月2日以降に

生まれた方が対象になります

- 無料となる人…6歳から18歳の子ども(1申し込みにつき2名まで)  
半額になる大人…保護者(子どもと一緒に申し込みの保護者1名)  
※公演後に、アンケートへのご協力をお願いします。
- 設定席数80席程度(夜公演限定) ※A席(5,500円)、お席は選べません。
- 公演当日、現金にてご精算いただきます。

受付開始 2025年 9月6日(土) 10:00~



▼下記ウェブページからお申込みください。  
定員に達し次第、受付を終了いたします。

受付フォームURL  
<https://www.biwako-hall.or.jp/performance/nomura-kyogen2025>  
(左記QRコードからもアクセスできます。)

### シアターメイツ会員募集 入会金・年会費無料

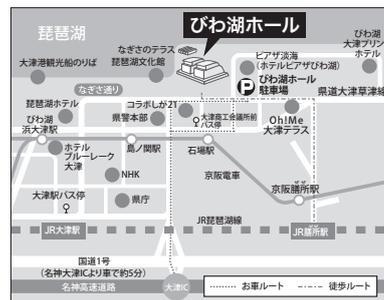
6歳以上18歳以下の方ならどなたでも入会できます。優待対象公演を青少年料金の約半額でご覧いただけるなど、特典がいっぱい!詳しくはびわ湖ホールのホームページをご覧ください。

<https://www.biwako-hall.or.jp/>



### 【ご来場される方へのお願い】

※6歳以上のお子さまからご入場いただけます。託児サービスをご利用ください。※シアターメイツチケットはチケットセンター(電話・窓口)にてお取り扱いします。※子ども招待は、ホームページの専用サイトからのみ申し込みいただけます。※友の会料金のチケットはびわ湖ホールでのみ取り扱いです。また、友の会優先発売期間中に窓口販売はございません。※チケットお申し込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売・引き渡しをお断りいたします。※テレコイル機能のついた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えるとヒアリンググループを使用した音声をとお楽しみいただけます。※やむを得ない事情により、公演内容等が変更になる場合があります。



### 【びわ湖ホールへの交通のご案内】

- JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のかえり石碕駅より徒歩約3分
- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分

### 託児サービスのご案内

- 対象 / 1歳以上、5歳以下
- 利用料金 / 1公演お子さまひとりにつき1,000円
- 開設時間 / 各公演の開演30分前~公演終了後30分まで
- 申込方法 / 11月29日(土)までにびわ湖ホールチケットセンター(TEL.077-523-7136)までお申込ください。

滋賀県立芸術劇場

### びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号  
TEL.077-523-7133(代)  
<https://www.biwako-hall.or.jp/>